

車両チェック



車両点検とは？

クルマを安全に走行させるためにドライバー自身が行う点検をいいます。

1994年の道路運送車両法改正で、自分のクルマの状態を常に把握しておく、保守管理責任が義務付けられています。

改正規定では、従来の1日1回運行前点検の形式面から、

日常点検整備という規定で、安全に対する社会的義務があります。

点検内容は、タイヤの空気圧や亀裂、損傷、ランプ類の点灯、ワイパーの異常、排ガスの色など、

外から目で確かめることができること。

ボンネットを開いて、エンジンオイル、冷却水、バッテリー液などが適量か、さらにエンジン音やブレーキ音の異常や

エンジンルームなどから異臭はないかなど、これらを常に意識してクルマの状態を知る姿勢が必要です。

